

# 花のある生活

トミーの寄せ植えプロデュース  
文・写真：富山 昌克



寄せ植えをこれから始めてみたい！という初心者を対象に、簡単にできる寄せ植えを紹介するコーナーです。  
※不定期で連載しています。

## 第8回 パステルピンクでかわいく演出！ クリスマスの寄せ植え

赤と緑の定番クリスマスカラーに、あえてパステルピンクを入れてかわいさを演出。寒水石を最後に敷き詰めて、雪が積もったようなイメージにします。今回はやや大きめの寄せ植えなので、LEDなどでの電飾も可能。クリスマスを華やかに演出してみましょう。

**鑑賞期間** ポインセチアは12月。それ以外は通年。

**水やり** 冬の間はチェッカーベリーのみ乾かしすぎないように水やりを意識して行う。ほかは乾かし気味で大丈夫。春以降は乾いたら水やりする。

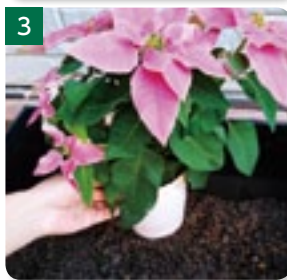
**置き場所** 玄関先や軒下の霜が降りない場所

**植え込み図**

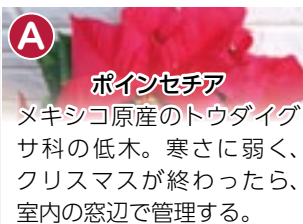


縦48cm、横31cm、高さ22cm  
樽を半分にしたような形

### 手順



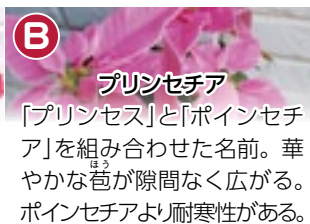
**1** コンテナの底網シートを敷く。鉢底石は不要。**2** シートが見えなくなるよう園芸培養土を入れ、ポットのまま並べてバランスをとる。**3** ポインセチアとプリンセチアはポットのまま植え込む。ほかは苗と苗の間に園芸培養土を入れ、隙間がなくなるよう棒などで突いて安定させる。**4** 土隠しに寒水石(白色石灰石)を敷き詰める。



**A**

**ポインセチア**

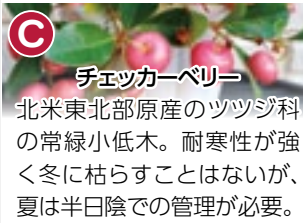
メキシコ原産のトウダイグサ科の低木。寒さに弱く、クリスマスが終わったら、室内の窓辺で管理する。



**B**

**プリンセチア**

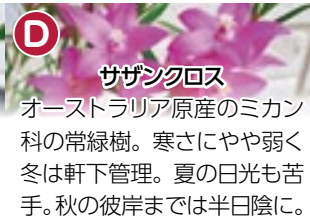
「プリンセス」と「ポインセチア」を組み合わせた名前。華やかな苞が隙間なく広がる。ポインセチアより耐寒性がある。



**C**

**チェッカーベリー**

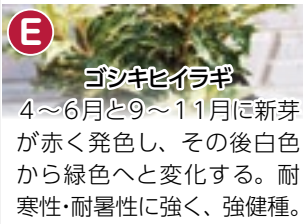
北米東北部原産のツツジ科の常緑小低木。耐寒性が強く冬に枯らすことはないが、夏は半日陰での管理が必要。



**D**

**サザンクロス**

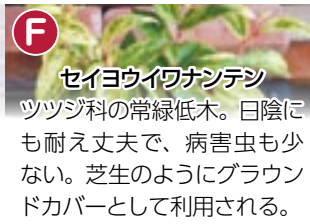
オーストラリア原産のミカン科の常緑樹。寒さにやや弱く冬は軒下管理。夏の日光も苦手。秋の彼岸までは半日陰に。



**E**

**ゴシキヒイラギ**

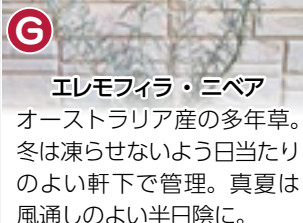
4~6月と9~11月に新芽が赤く発色し、その後白色から緑色へと変化する。耐寒性・耐暑性に強く、強健種。



**F**

**セイヨウイワナシテン**

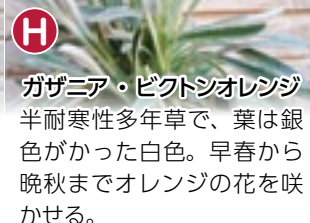
ツツジ科の常緑低木。日陰にも耐え丈夫で、病害虫も少ない。芝生のようにグラウンドカバーとして利用される。



**G**

**エレモフィラ・ニベア**

オーストラリア産の多年草。冬は凍らせないように日当たりのよい軒下で管理。真夏は風通しのよい半日陰に。



**H**

**ガザニア・ビクトシオレンジ**

半耐寒性多年草で、葉は銀色がかった白色。早春から晩秋までオレンジの花を咲かせる。

### ポイント

クリスマスが過ぎたら、ポインセチアはポットごと抜いて室内の窓辺で管理します。空いたスペースにビオラ、パンジー、ガーデンシクラメンなどを植え込むと、春まで楽しめます。チューリップの球根を5~7球、窮屈に植え込んで、ちゃんと春に花束のように豪華に咲きます。

